本宮市の皆さんを紹介するページ

みんなのひろば

今月の人

國分俊也 さん
TOSHIYA KOKUBUN
（本宮字兼谷）

昭和62年12月８日生まれ。
今年20歳となり、晴れの成人式をまもなく迎える。
現在は、仕事とドッジボールスポ少の指導が中心の生活である。小学校時代のドッジスポ少、中学・高校時代のハンドボールの経験が、現在のスポ少指導に活かされている。
趣味は、父に連れられて中学生のときに始めたワカサギ釣り。まもなくシーズンを迎えるが、忙しくてなかなか行けないのが残念と嘆く？

私の随想録

「めざせ日本一！」

この度、９月号登場の遠藤禎実さんからご紹介いただきました國分俊也です。

私からは、今指導させていただいているドッジスポ少について、お話させていただきます。

今チームは、６年生１人、５年生２人、４年生７人、３年生２人、２年生８人ととても若いチームで、今後の活躍が期待されるチームです。原監督以下６人のスタッフで指導をしていまして、週３日の練習で合い言葉はもちろん「日本一」です。

私自身も小学校のころは、ドッジの戦士でした。練習は大変厳しいもので、その当時はつらいということしかイメージにありませんでした。しかし、その練習のおかげもあってか、出場する県内の大会ではほとんど優勝していた気がします。しかし、東北大会前に私自身が肘の故障で活躍できませんでしたが、チームメイトの頑張りで３位になることができました。当時は自分自身にふがいない気持ちでいっぱいでしたが、あらためて仲間の絆を感じることができました。

私は子どもたちに「優勝」という素晴らしい偉業を小学生最大の想い出のページにしてほしいと考え指導しています。現実はまだまだの部分がありますが、子どもたちの一生懸命な姿を見ていると夢が叶う日は近い気がしています。

保護者の方にも、多大な支援をしていただいていて、感謝の気持ちでいっぱいです。私たちスタッフは子どもさんたちを預かる身として、ドッジボールの技術向上のみならず、豊かな人格の形成を目指し頑張っていますので、今後もご支援お願いします。

最後に、本宮ドッジスポ少は団員募集中ですので、市内の子どもさんで興味があるなら一度練習を見学に来てください。

一緒に「日本一」の目標にトライしましょう。

◇◇◇◇◇◇

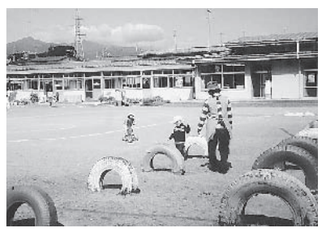
来月は、村田由美さん（糠沢字光が丘）の予定です。

保育所・幼稚園紹介

こどものひろば

【第三保育所】

園児数：７０人
住所：本宮市本宮字兼谷平１１６
電話：３３－３８０４



安達太良山を遠くに望み、広々とした園庭で遊ぶ子どもたち

雇用促進住宅・町営住宅・警察住宅に隣接している第三保育所は、昭和51年に開所した定員60名の保育所です。

入所時は、お母さんと離れるのが辛くて泣き出す子もいました。そんな子どもたちを７羽のチャボと時々通る電車が、気持ちを癒してくれる…そんな環境の中で、１歳から就学前までの幼児70名が通所しています。

平成13年からは、延長保育が始まり、夜７時までの保育を実施しています。

「明るく元気な子」「力いっぱい頑張る子」「思いやりのある優しい子」を目指し、家庭との連携を図りながら、子どもの良い所を引き出しあって育てられるよう努力しています。

先日は、「親子運動会」が開催されました。①今までの遊びや生活の中で経験したことの集大成として。②健康な体づくり。を目標として取り組んだ行事です。

保護者の方の協力により整備された園庭で、天候にも恵まれ、どの子も最後まで力いっぱい頑張った競技では、ハプニングあり…どんでん返しあり…子どもも大人も夢中になれた時間でした。「運動会って泣ける行事だっけ？」

園庭で飼われているチャボは、子どもたちのお友だち

もとみや特産品に賭ける人たち

～米（コメ）～

伊藤昌廣 さん
かおる さん　ご夫妻
（青田字殖森）

食味ランキング「特Ａ」最高品位の「もとみやの米」を提供！

縄文時代に伝わり、以来日本人の主食である米は、日本の農業、食文化の象徴です。

福島県は、その米の生産量で全国第４位を誇り、品質、食味でも高い評価を得ています。特に、本宮を含む中通りのコシヒカリは、食味ランキングで３年連続最高ランクの「特Ａ」と認定されています。

本宮を代表する米生産農家の伊藤昌廣さん宅では、受託面積を含め６４０アールの規模で作付けを行っています。品種別ではコシヒカリが５４０アール、ひとめぼれが１００アール。生産量にすると約36トン、30kg袋で約１、２００本分にもなります。

大規模経営の伊藤さんですが「すべての水田で、20年ほど前から化学肥料、農薬とも通常の50％以下に抑えた特別栽培米を作っている。一昨年には県のエコファーマーの認定を受け、有機堆肥の投入を中心とした環境に優しい米づくりにも取り組んでいる」と安心安全な米作りにこだわりを見せています。地元では、今年２月に組織され青田農地利用調整協議会の会長を務め「地域の農地は地域のみんなで守って行こうという考えで話し合いを進めている」と地域農業のリーダー的役割も担っています。

ただ、最近の米価の低下傾向については「米農家が再生産ができる適正な価格ではないと考えている。消費者の皆さんには、本当においしい本宮のお米をもっと食べていただきたい。結果的に安定した経営につながる」と米消費を呼びかけています。「今後は規模拡大をしながら、後継者に安心して引き継がれるような農業経営をめざしたい」と将来の抱負を話していました。

後継者の広明さんにコンバインの指導をしながら収穫する昌廣さん

と涙と笑顔の保護者。そんな感動的な運動会が終わるころには、どの子も自信と満足感でいっぱいの表情。子ども達の成長を感じたうれしい瞬間でした。そして親が子育ての喜びを実感し、親としての意識を深める瞬間でもありました。

子どもが輝くためには、大人の支えが必要です。取り戻すことのできないこの子育ての時期を大事に過ごせるよう応援していける保育所でありたいと思っています。

▶10月6日に行われた運動会で元気いっぱいの園児たち

FM Mot.Com（エフエム モット コム）秘情報

あの声は、私です・・・

《パーソナリティ紹介》
◆ラジオネーム
「mie & juri」の mie
◆本名：××美江さん
◆出身：郡山市
◆趣味：おしゃべり
◆担当番組：「ＭＯＴ．ＪＡＭ」
（毎週火曜日午後９時）
「今夜も んだNight!」（木曜日担当）

◆リスナーに一言：私の番組では、毎週キーワードをお知らせしています。スタジオに来て、そのキーワードをお答えいただいた方には、なんと岳温泉光雲閣の入浴券をプレゼントしています。ぜひ、スタジオに遊びに来てくださいね！
ところで、私事ですが、12月にママになります。皆さんも応援してくださ～い。